

てんだあ 第60号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2023年7月

〒294-0813 千葉県南房総市谷向^{やむかい}109-1 TEL (0470) 29-3729/FAX (0470) 36-2261
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS ~主な内容~

- ささえあい・たすけあいサービス紹介 2P・3P
- 令和4年度事業報告・決算 …… 4P・5P
- 令和5年度事業計画・予算 …… 6P・7P
- 福祉ニュース…………… 8P
- ボランティアネット(和)ーク…………… 9P
- 善意の寄附、お知らせ…………… 10P

「久しぶりの再開、 お元気でしたか」

新型コロナウイルス感染症も5類となり、各地域で「ふれあいの居場所づくり（通称：お達者サロン）」活動が再開しています。

久しぶりに会う仲間と「久しぶりだね。元気だったかい。」と会話も弾み、体操をしたりと楽しいひと時を過ごしています。



ブルーサルビア
花言葉：「尊重」

地域の人たちによる ささえあい・たすけあいサービスをご紹介します



南房総市社会福祉協議会では、高齢者や障がいのある方の在宅生活を支援する福祉サービスを行っています。ここでは、その主なサービスをご紹介します。

新規事業

地域の方が定期的に訪問！ 安心した生活をお手伝い！

みまも～る（あんしん見守り事業）

毎月1回、ボランティア、民生委員・児童委員や地区社会福祉協議会委員など地域の方が「お元気ですか？」と声をかけながらご自宅に訪問します。体調の変化などの様子を伺います。困りごとなどがありましたら訪問時にお話してください。

地域の方が定期的に訪問することで、地域とのつながりができ、また困りごとの相談では必要があれば関係機関につなぎ、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう支援します。

◆**対象者** 南房総市の在宅で暮らすひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がいのある方、母子父子家庭等。

◆**内 容** 毎月1回、ボランティア、民生委員・児童委員や地区社会福祉協議会委員など地域の方が訪問します。

*希望される方は、お近くの民生委員・児童委員または各福祉サポートセンターへお問い合わせください。



地域の方が訪問します

生活のちょっとした困りごとのお手伝い！

みなみん・おたすけサービス(有償生活援助サービス)

足腰が弱り、洗濯や朝のゴミ出しが大変になった。



簡単な掃除や庭の草取りをお願いしたい。



車が無いので買物の代行をお願いしたい。

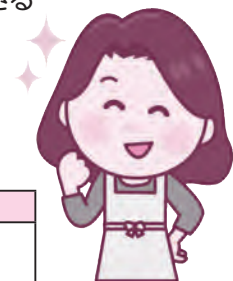


このサービスは南房総市にお住まいの方々による支え合いの会員制サービスです。技術や資格を必要としない日常生活のお手伝いをボランティアが行います。利用できる内容については、お近くの福祉サポートセンターへお問い合わせください。

◆**利用時間** 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時まで（原則）
（ゴミ出しは要相談）（土日・祝日・年末年始を除く）

◆**利用できる内容と料金**

種 類	料 金
話し相手、衣類の洗濯や清掃、居住の清掃やゴミ出し、簡単な調理の手伝いなど	利用料 15分につき 175円
買物代行（買い物、公共料金等の支払い、行政への届出など）	利用料 15分につき 175円 代行料 200円（代行1回当たり）
年 会 費	1,000円



笑顔！

元気！

「みなみん・おたすけサービス」協力会員募集！

「みなみん・おたすけサービス」に協力していただける方もあわせて募集中です。ぜひ、地域のささえあい活動にご協力ください！お近くの福祉サポートセンターへご連絡お待ちしております。

移動手段を使って外出のお手伝い！

令和5年4月～
利用対象者を拡大
しました！

ボランティア移送サービス (交通空白地有償運送事業)

運転協力者(ボランティア)により、公共交通機関をひとりで利用することが困難な高齢者や障がいのある方の、通院等の移動の支援を行うサービスです。

利用にあたっては、あらかじめ申請をして、会員になる必要があります。

◆利用できる方

- 南房総市に住所がある方で、次の①と②いずれにも該当する方
- ①介護保険の要介護者・要支援者、身体障害者手帳をお持ちの方
またはその他高齢者など公共交通機関をひとりで利用するのが困難な方
 - ②本人が自家用車を所有していないまたは免許を返納している方

※同居家族の中に自家用車を所有している方がいる場合、サービスの利用は月に1回までとなります。



外出が楽になります

◆利用できるエリア

南房総市内および安房地域

◆利用時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時まで(土日・祝日・年末年始を除く)

◆利用料金

種 類	料 金	料 金 例
距離運賃	出発地から目的地までの往復距離 1 kmあたり 30 円	出発地から目的地まで往復 20km で、利用者宅 出発から利用者宅帰宅まで2時間かかった場合 距離運賃 30 円× 20km = 600 円
時間料金	利用者宅出発から利用者宅帰宅までの時間 当初 30 分 350 円 以降 15 分毎に 175 円	時間料金 350 円/ 30 分+ (175 円/ 15 分×6) = 1,400 円 合計 2,000 円
年 会 費	1,000 円	

運転協力者(ボランティア)を募集しています！

本事業に協力いただける運転協力者(ボランティア)を募集しています!! 運転協力者(ボランティア)は指定の講習を受講いただければ、どなたでもご協力いただくことができます。

福祉車両を使って、介助が必要な方の外出をお手伝い！

福祉車両貸出事業

車イスのまま乗れる軽車両(スロープ式)を無料で貸出します。

◆利用できる方

- 南房総市に住所がある方で、次の①～③のいずれかに該当する方
- ①障がいのある方 ②介護を必要とする高齢者 ③その他サービスが必要な方

◆貸出期間

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時まで(土日・祝日・年末年始を除く)
貸出は1日単位で、週1回まで

◆申込み(予約制)

事前に電話で予約してから、福祉車両貸付申請書を提出してください。



車イスのまま乗ることが
できます

【申込・問い合わせ先】 南房総市社会福祉協議会(本所)または、お近くの福祉サポートセンターへ

令和4年度 南房総市社会福祉協議会

主 な 事 業 報 告



南房総市社会福祉協議会では、社協の使命でもある「ともに生きる豊かな地域社会」づくりの実現に向けて、地域の「つながり」を大切に「ささえあい・たすけあい」の取り組みを進めるため、住民・専門職・関係者など分野を超えて連携・協働のもと、下記の事業を実施しました。

地域福祉の推進

- ◇地区社会福祉協議会の活動支援
7地区で実施している地区社会福祉活動の活動を支援しました。
- ◇ささえあいネットワーク南房総
市内7地区に設置した「ささえあいネットワーク南房総」(協議体)を開催し、生活支援コーディネーターを中心に住民の方々と地域の福祉課題を協議し、課題を解決するための取り組みを進めました。

地域生活支援事業

- ◇結婚50周年記念祝賀事業
金婚式をお迎えのご夫妻へ記念品を贈呈
.....60組贈呈
- ◇福祉団体支援
事務局として事務支援及び連絡調整を行い、各団体の自主運営が図れるよう支援しました。
- ◇福祉施設の運営
ちくら介護予防センターゆらりの指定管理を受け、施設利用者へのサービスの充実を図りました。
- ◇法律相談事業
司法書士による無料法律相談を実施しました。
.....60件
- ◇応急援護資金交付事業
火災、風水害等で被災された世帯に見舞金を交付しました。
.....6件
- ◇ひとり親家庭支援事業
新たに民間アパート等に居住しようとするひとり親家庭等に対し、家賃の一部を補助する助成金を交付しました。
.....3件

広報啓発事業

- ◇社協広報紙「てんだあ」の発行.....年3回(7・11・3月)
- ◇ホームページの運営
- ◇第17回南房総市社会福祉大会の開催.....66人参加

福祉活動支援事業

- ◇小中学校、高校への福祉教育推進助成金の交付
.....小学校(6校)、中学校(6校)、高校(1校)
- ◇福祉教育プログラム
福祉ボランティアスクール.....2人参加
学生福祉体験講座を開講.....256人参加

高齢者の在宅生活の支援

- ◇ふれあいの居場所づくり支援事業(お達者サロン)
開催状況22ヶ所 利用者数3,232人 協力者数1,674人

- ◇70歳以上のひとり暮らしの方へお届けするふれあいランチサービス.....延べ配布数9,031回
- ◇在宅介護をされている方へ紙おむつを年4回給付
.....延べ給付件数534件
- ◇高齢者・障害者の外出支援(交通空白地有償運送)
●ボランティアによる移送サービス
(利用会員155人・協力会員69人)
.....送迎件数1,729件
- ◇生活援助サービス事業(みなみん・おたすけサービス)
●日常の家事を手伝い在宅生活を支援
(利用会員8人・協力会員19人・利用件数26件)
- ◇コロナ対応買い物代行.....利用件数9件
- ◇車イスにのったまま利用できる福祉車両の貸出
.....貸出件数937件
- ◇車イス等の福祉機器の貸出.....貸出件数58件
- ◇車イス・歩行器等を受け入れ整備し必要とする方に提供
.....譲受数8件
.....譲渡数12件
- ◇訪問理髪サービス事業
移動が困難な高齢者や障がいのある方に訪問による理髪サービスに係る費用の一部を助成...利用者数7名
.....登録店舗数20件
- ◇日常生活自立支援事業
●契約者数23人・現任支援員数16名
生活支援員が日常生活の財産管理や福祉サービスの利用援助をサポートし、安定した生活を支援しました。
- ◇生活困窮者自立相談支援事業
●新規相談61件・プラン作成30件・終結件数16件
専門の相談支援員が、個々の抱えている課題を関係機関と連携を図りながら、自立に向けた支援をしました。

福祉資金の貸付

- ◇福祉資金貸付(市社協).....貸付件数5件
- ◇生活福祉資金貸付事業(県社協).....貸付件数11件
.....特例貸付件数5件

ボランティア活動への支援

- ◇ボランティアセンターの運営
●登録ボランティアグループ.....58団体
●登録ボランティア数.....延べ857人
●ボランティアコーディネーター.....1人
●災害ボランティアセンタースタッフ養成講座.....15人参加
●生活支援担い手養成講座.....5人参加
●ボランティア団体への助成.....48団体

共同募金の推進

- ◇共同募金事業
●市内の保育園と幼稚園へ絵本の贈呈.....14園
●歳末たすけあい運動.....配分世帯(者)439件



皆様からの温かい気持ちが 福祉を支えています



令和 4 年度 社協会費のご報告とお礼

令和 4 年度会費の納入にご協力ありがとうございました。
皆様からのご協力による貴重な会費は、事業計画により地域福祉・在宅福祉の充実・ボランティア育成等の事業に有効に役立たせていただきました。

令和 4 年度会費納入実績 (単位:円)

会 費 の 種 類	金 額
一 般 会 費	12,285,067
賛 助 会 費	910,000
特 別 会 費	655,000
合 計	13,850,067

令和 4 年度決算報告

資金収支計算書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日 (単位:円)

勘 定 科 目		決算額
事業活動による収支		
収 入	会費収入	13,850,067
	寄附金収入	965,670
	経常経費補助金収入	91,700,627
	受託金収入	36,148,607
	貸付事業収入	211,000
	事業収入	3,635,293
	負担金収入	66,757
	受取利息配当金収入	2,974
	その他の収入	120
	事業活動収入計 (1)	146,581,115
支 出	人件費支出	103,973,804
	事業費支出	22,625,880
	事務費支出	4,772,061
	配分金支出	4,850,000
	貸付事業支出	190,000
	助成金支出	3,784,540
	負担金支出	3,000
	事業活動支出計 (2)	140,199,285
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	6,381,830
施設整備等による収支		
収 入	施設整備等収入計 (4)	0
	固定資産取得支出	0
支 出	施設整備等支出計 (5)	0
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0
その他の活動による収支		
収 入	基金積立資産取崩収入	1,742
	積立資金取崩収入	8,000,000
	その他の活動収入計 (7)	8,001,742
	基金積立資産支出	2,982,798
支 出	積立資産支出	1,373,129
	その他の活動による支出	4,976,480
	その他の活動支出計 (8)	9,332,407
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 1,330,665
予備費支出 (10)		0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,051,165
前期末支払資金残高 (12)		27,996,202
当期末支払資金残高 (11)+(12)		33,047,367

事業活動計算書

(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日 (単位:円)

勘 定 科 目		決算額
サービス活動増減の部		
収 益	会費収益	13,850,067
	寄附金収益	965,670
	経常経費補助金収益	91,700,627
	受託金収益	36,148,607
	事業収益	3,635,293
	負担金収益	66,757
	その他の収益	0
	サービス活動収益計 (1)	146,367,021
	人件費	112,363,605
	事業費	22,625,880
費 用	事務費	4,772,061
	配分金費用	4,850,000
	助成金費用	3,784,540
	負担金費用	3,000
	基金組入額	2,982,798
	減価償却費	2,590,719
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 396,819
	サービス活動費用計 (2)	153,575,784
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△ 7,208,763
サービス活動外増減の部		
収 益	受取利息配当金収益	2,974
	その他のサービス活動外収益	120
費 用	サービス活動外収益計 (4)	3,094
	サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		3,094
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		△ 7,205,669
特別増減の部		
収 益	施設整備等寄附金収益	0
	特別収益計 (8)	0
費 用	固定資産売却損・処分損	4
	国庫補助金等特別積立金積立額	0
特別費用計 (9)	特別費用計 (9)	4
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	△ 4
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		△ 7,205,673
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額 (12)		6,125,339
当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		△ 1,080,334
基本金取崩額 (14)		0
基金取崩額 (15)		1,742
その他の積立金取崩額 (16)		8,000,000
その他の積立金積立額 (17)		379
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		6,921,029

貸借対照表 令和5年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部		純 資 産 の 部	
流動資産	38,726,928	流動負債	14,414,376	基本金	8,000,000
固定資産	235,404,196	固定負債	103,387,270	基金	109,450,855
				国庫補助金等特別積立金	1,455,637
				その他の積立金	30,501,957
				次期繰越活動増減差額	6,921,029
資産の部合計	274,131,124	負債の部合計	117,801,646	純資産の部合計	156,329,478
		負債及び純資産の部合計		274,131,124	

令和
5 年度

「地域のつながり」を大切にした 「住民相互のささえあい活動」を推進します！



事業方針

今日、少子高齢化の進行や人口減少など人間関係の希薄化などを背景に高齢者の孤立やヤングケアラーの問題、またコロナ禍における減収や失業による生活困窮などの生活課題へ対応が求められています。

南房総市社会福祉協議会では、社協の使命でもある「ともに生きる豊かな地域社会」づくりに向け、「住民相互のささえあい活動」を推進し、「地域のつながり」を大切にしたい事業を進めるため、住民・関係者・各種団体と連携、協働のもと、地域課題の解決に向けた取り組みを進めます。

ささえあいの地域福祉活動を推進します

多くの人が福祉に関心を持ち、誰もが人とつながり様々な行事や活動に参加できる取り組みを進めます。

● 地区社会福祉協議会の活動支援

● ささえあいネットワーク南房総（協議体）の活動の充実

生活支援コーディネーターが住民・福祉関係者と連携し生活課題や福祉ニーズへの取り組みを推進

● 広報啓発事業の充実

● 福祉教育プログラムの充実

学校、地域、ボランティアの方々と連携し、幅広い世代を対象に「地域福祉への理解」に向け福祉教育を推進



手話体験講座

高齢者や障がいのある方への日常生活をお手伝いします

住民が担い手となり困りごとを支え助け合う、住民参加型在宅福祉サービスの充実を図ります。

- ふれあいの居場所づくりの普及
- みなみん・おたすけサービスの利用促進
- ボランティア移送サービスの充実
- 紙おむつの給付
- 福祉車両の貸出・車イスの貸出
- 福祉機器のリサイクル
- 訪問理髪サービス
- あんしん見守り事業（新規事業）
- 民生委員・児童委員、ボランティアや地区社協委員がお宅を訪問します。



あんしん見守り事業

安心した生活を送るための相談支援と権利擁護を推進します

一人ひとりの生活の困りごとが解決できるよう、相談支援の充実を図ります。

- 生活困窮者自立相談支援事業の相談支援
- 日常生活自立支援事業
- 無料法律相談
- ひとり親家庭の支援
- 福祉資金の貸付

地域の誰もが参加できるボランティア活動を推進します

幅広い世代のボランティア活動の輪を広げ活動が盛り上がるようサポートします。

●各種ボランティア講座の開催

ボランティア活動に関心を持つ方に、活動に関する知識を身につけて頂き、活動を通して生きがいづくりにつなげます。

●ボランティア連絡協議会の運営

●ボランティア市民活動センターの整備

●ボランティア活動の支援

●災害に備えた防災体制の構築

災害時に各関係機関と連携し迅速に災害ボランティアセンターの設置と運営ができるよう支援体制の整備を図ります。



災害ボランティア養成講座

ささえあい活動の資金や物資を募集します
福祉活動を推進するための資金を募り、地域福祉活動の充実に努めます。

- 赤い羽根共同募金・災害義援金の募集
- 寄付金、物品寄付の受領・フードバンクへの協力
- 使用済切手、ベルマーク等の収集

令和5年度 南房総市社会福祉協議会予算

○法人全体合計 239,485千円

(単位:千円)

サービス区分	予算額	サービス区分	予算額
法人運営事業	152,215	歳末たすけあい募金配分事業	5,954
地域福祉活動推進事業	8,838	市受託事業	32,637
住民参加型在宅福祉サービス事業	9,452	県社協受託事業	9,861
福祉活動支援事業	868	施設管理事業	12,848
福祉資金貸付事業	1,769		
赤い羽根募金配分事業	5,043		
		合 計	239,485

～わたしたちの地域のために～



社協会員加入のお願い

地域の皆様が主体である社協では、事業の自主性を高めるために社協会費や寄付金などの自主資金の確保が必要となっています。南房総市社協では、住民の方々と共に地域福祉活動を実施する意味でも、地域の皆様に会員としてご参加をお願いしています。

皆様から寄せられたあたたかい気持ちによる会費は、地域の要望にそった福祉サービス事業を進めていくための大切な資金となります。社会福祉協議会の活動をご理解いただき、一人でも多くの方に会員としてご協力をお願いいたします。

一般会費	1 □	1,000円	区長会のご協力を得て各世帯にご協力をいただいています。
賛助会費	1 □	2,000円	社協事業にご賛同いただける個人の方にご協力をいただいています。
特別会費	1 □	5,000円	社協事業・地域福祉事業に特にご賛同していただける個人・企業の皆様にご協力をいただいています。
施設団体	1 □	5,000円	社協事業にご賛同いただける福祉施設・団体様にご協力をいただいています。

会費納入につきましては郵便振込でも受け付けております。

振込先：口座記号番号 00180-8-554438 加入者名 社会福祉法人南房総市社会福祉協議会

福祉 ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

2月9日

勝つのはどっち？

～白浜地区社協世代間交流会～



お互い勝負は真剣です！

白浜小
学校4年
生15名と
高齢者15
名で2世
代交流会
を行いました。
昨年6
月にグラ
ウンドゴ
ルフで交
流会を開
催

しましたが、3回目となる今回は、子供たちが企画した「的当てゲーム」と「ペットボトルボーリング」とゲームを通しての交流会でした。お互いに勝負は真剣でしたが笑い声と笑顔がたくさんあふれるゲームになりました。
ゲームの後は、高齢者の有志による「南京玉簾」と「マジックショー」を一緒に見学。見事な腕前に子供たちは目を丸くして見入っていました。
最後にお互いが作成したメッセージカードを交換しお別れしました。それぞれの地域でまた再会し交流がより深まるといいですね。

3月13日

初めての炊出し訓練

～富浦地区社協委員研修～



水の量はこのくらいかな

料理ができて便利。家に帰ってから、また作つてみたい」と話されていました。

南房総市赤十字奉仕団富浦分団の団員を講師に、災害時に避難所や地域で炊き出しを行う際に活用できる、炊飯袋を使ったご飯作りを行いました。
当日は、委員10名が参加し無洗米でご飯を炊出し白米やふりかけご飯を作りました。
炊飯袋を使ってご飯を炊くのは初めてと話す委員が多く、講師の説明に耳を傾け、お米や水の分量など皆で確認していました。

また、講師から炊飯袋を使って蒸しパンもできるとのことのでホットケーキミックスで蒸しパンを作り、レシピ集の紹介もありました。

参加した方から、「初めて炊飯袋を使ってご飯を炊いたけど簡単にできた。」「炊飯袋は色々な

3月22日

ハウスいっぱいにあま～いイチゴの香り

～三芳地区社協いきいきサロン～



どれも美味しそうで迷っちゃう

70歳以上のひとり暮らし高齢者に声をかけ、23名の方がいちご狩りを楽しみました。
府中地区の平野農園さんのご協力のもと、昨年に引き続き実施することができました。
当日は寒さも和らいだ穏やかな日で、ハウスいっぱい甘いイチゴの香りが充満し食べる前から幸せな気持ちになりました。

参加者の皆さんは練乳が入った容器をもらってイチゴめがけ一目散に駆け寄っていました。

「食べ放題なんて行ける機会がなかったからうれしくてしかたない」と話す参加者の手元の容器の中はイチゴのヘタが山盛りの状態。他のみなさんも自分で選んで食べることを楽しみ、お腹いっぱいになるまで食べました。

今後も皆さんに参加いただけるような企画を考えていきます。

ボランティア 連協



どんなつるし飾りができるかな



皆で作った、つるし飾りの展示

お針箱

富浦地区で活動しているボランティア「お針箱」を紹介します。
お針箱は、会員10名で毎月2回（第1・3火曜日 午前9時～正午）、
とみうら元気倶楽部を会場に、子供の頃の着物や使わなくなった着物生
地を利用して、つるし飾りを作っています。
できあがった作品は、とみうら元気倶楽部などの公共施設やボランティ
アまつりで展示をして訪れた方に和のひと時を過ごしていただいております。
お針箱は、活動を通して会員同士の交流と縫物を通して介護予防に取
組んでいます。
また、つるし飾りを作ってみたい興味のある地域の方の参加も大歓迎です。

古くなった着物を再利用

広がれ！

ボランティアの活動をレポート

ボランティアネット和ーく

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグルー
プが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、
活動レポートをご紹介します。

SDGs

あなたのやさしさつなぎます 福祉機器リサイクル事業

使わなくなった車イス・歩行器・杖・
シルバーカーをお譲りください。

ご家庭で不要になった福祉機器をリサ
イクルし、必要とされる方へ無償でお譲
りしています。お譲りいただける福祉機
器がございましたら、南房総市社会福祉
協議会（本所）または、お近くの福祉サポ
ートセンターまでご連絡ください。



ベルマークで 「東日本大震災」被災校の支援を！

南房総市社会福祉協議会では「震災援助寄贈マ
ーク」の活動を通じ、「東日本大震災」で被災した学校
や子供たちを支援する活動を行っています。

「震災援助寄贈マーク」とは、ベルマーク財団が「東
日本大震災」で被災した学校や子供たちを支援するた
めに個人やグループに呼びかけている運動です。

集めたベルマークをベルマーク財団に寄贈するこ
とで、被災した学校の設備や教材をそろえるための
教育支援に役立てられます。

集められたベルマークはベルマーク財団を通じ、
被災校へ寄贈されます。

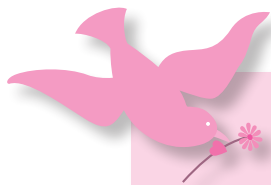
「無理なく、無駄なく、根気よく」
被災した子供たちのためにご協力
をお願いいたします。



● 集めたベルマークは切り取ってこちらの箱に入れてください

【受け取り窓口】

南房総市社会福祉協議会（本所）または、お近くの
福祉サポートセンターへ



たくさんのまごころ
ありがとうございます。

善意の寄附

敬称略/令和5年2月～令和5年5月

びわっこランチサービス	3,000円
配食ボランティアすまいる	7,061円
南房総市茶の湯の会	11,570円
ちょうほうや富浦	2,151円
白浜きらりゴルフ	81,135円
もみじ会・オレンジの会	4,500円

善治商店	4,651円
匿名(3件)	48,448円

この寄附金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。
ありがとうございました。

紙おむつを支給します

南房総市に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベット上で過ごされ日常生活のほとんどに介助を要する介護保険法で定められた要介護認定3・4・5の方 ・身体障害者手帳(1・2級)をお持ちの方 ・精神障害者保健福祉手帳(1・2・3級)および療育手帳(A・B)をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり税込5,000円以内ただし要介護3の方は税込2,500円以内
提出書類	①紙おむつ給付申請書 ※お住いの地区の民生委員・児童委員の意見が必要 ②介護保険証または障害者手帳等の写し

○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で在宅の要介護認定4・5の方、介護しているご家族 ※要介護高齢者の属する世帯全員の前年度分の市民税が非課税であることが必要
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり25,000円以内
提出書類	①高齢者介護用品支給申請書 ②介護保険証の写し ③購入希望先業者の見積書

給付月および申込期限

8月給付の申込は 令和5年7月12日(水)まで
11月給付の申込は 令和5年10月11日(水)まで
2月給付の申込は 令和6年1月10日(水)まで
申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター
問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)
または、お近くの福祉サポートセンターへ

みてみて!



facebook

twitter

お知らせ

～司法書士が相続などの相談に応じます～

無料法律相談

時間/午後1時～午後4時40分

開設日	場 所
7月20日(休)	三芳農村環境改善センター
8月17日(休)	和田地域福祉センターやすらぎ
9月21日(休)	富山岩井コミュニティセンター
10月19日(休)	ちくら介護予防センターゆらり

○事前予約申込: 前月の開催日翌日から電話にて予約を受け付けます。

○定 員: 5人(相談はおひとりにつき40分まで)

○その他: 調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。
弁護士による相談は他の機関を紹介します。

予約・問い合わせ先: 南房総市社会福祉協議会(本所)

☎29-3729



ご意見をお待ちしています!

<回答方法>

(1) はがき ①ご意見・ご感想②住所③氏名④年齢

⑤電話番号を記載の上、南房総市社会福祉協議会(本所)へご送付ください。

(2) フォーム (<https://forms.gle/VEdqY6jYbG9z2UR97>) からアンケートにご回答ください。

※個人情報はお寄せいただいたご意見等の内容を確認する以外には使用いたしません。



— 発行・編集 —
(各種申込先)

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市^{やむかい}谷向 109-1

☎29-3729 FAX 36-2261

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎36-2276
- ◆しらほ福祉サポートセンター ☎30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎47-3390